

シンガポールのB級観光スポット

シンガポール駐在員事務所
島 宗辰

本日はシンガポールのB級グルメではなく、B級観光スポットを紹介します。
シンガポールと言えば高層ビルが並ぶ大都会を想像されると思いますが、生活用水を確保するため、いくつもの貯水池が作られ、今でも島のいたるところに大自然と共に残っています。今回紹介する「マクリッチ・ネイチャートレイル&貯水池公園（以下、マクリッチ）」はシンガポールのど真ん中にあるセントラル・キャッチメント自然保護区にあり、週末になれば地元のネイチャートレイルを走るランナーや貯水池でカヌーなどのマリンスポーツを楽しむシンガポリアン達が集まってきます。

ネイチャートレイルは様々なルートがありますが、貯水池を1週するコースでは熱帯雨林のジャングルの中（もちろん遊歩道が整備されています。）を約11キロメートル走ります。道中は猿やリスを始めとした小動物から、時にはオオトカゲといった希少動物に出会うことができ、自然を楽しむことができます。しかし、ここで注意しないといけない事は、マクリッチは自然保護地区内にあるということもあり、魚釣りや動植物の捕獲・採取が禁止されているのはもちろんの事、野生動物への餌やりの禁止等、多くの禁止事項が制定されている事です。

このマクリッチの中で最も有名なのが「ツリートップ・ウォーク」と呼ばれる全長250メートル、高さ25メートルの大きな吊り橋です。ここではかなりの確率で猿に遭遇します。リュックサックや鞆をきちんと閉めておかないと猿に中身を持っていかれるので注意が必要です。実際、私の前を歩いている人は、リュックの中に手を入れられていました（物は盗られなかったみたいですが）。貯水池の入口からここまで歩いて1.5~2時間かかりますが、ここがゴールではなく中間地点になります。この日も私はここから2時間かけて貯水池の入口まで戻り、合計4時間歩き続けました。非常に暑いシンガポールですが、遊歩道は木陰になっており、比較的歩き易いのではないのでしょうか。

マクリッチ以外にもまだまだB級観光スポットは存在します。ガイドブックに載っている大都会ではなく、違った側面のシンガポール散策にトライしてみるのも楽しいと思います。



吊り橋入口(入場料は無料です) 筆者撮影



長く続く吊り橋 筆者撮影



猿に遭遇! 筆者撮影